

平成30年度 聖カタリナ大学短期大学部 保育学科公開講座

第19回 リカレントセミナー

聖カタリナ大学短期大学部保育学科では、恒例のリカレントセミナーを開催いたします。社会で活躍されている皆さんの学びたい気持ちを応援します。ご参加をお待ちしております。

受講のご案内

- ▶ 日 時 平成30年8月17日(金) 10:30～14:30
- ▶ 会 場 聖カタリナ大学短期大学部
- ▶ 対 象 者 幼稚園・保育所・認定こども園・施設等 に勤務されている方及び希望者
- ▶ 受 講 料 無料（複数講座受講できます。）
- ▶ 申込方法 下記の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送または FAX でお申込みください。
なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ▶ 申し込み先 〒799-2496 松山市北条660 聖カタリナ大学 総務課
お問い合わせ TEL(089)993-0702 FAX(089)993-0900
- ▶ 申し込み期限 平成30年8月6日(月) 必着



第19回 リカレントセミナー受講申込書 （ご希望の講座に○を付けてください。）

ふりがな		勤務先	
氏名			
住所	(〒)		
連絡先	(勤務先 ・ 自宅 ・ 携帯)		
希望講座	午前	A ・ B	午後 C ・ D

※受付番号(記入不要)

※いただいた個人情報は、リカレントセミナー以外の目的には使用いたしません。



午前の部10:30~12:00

A

「ユニバーサルデザインの音楽遊び」～障がい児と健常児の垣根を越えて～

「障がいがあってもなくてもお部屋を飛び出していく子ども、みんなよっといで！」みんなと一緒に楽しめる音楽療法の「音楽遊び」をご紹介します。90分という短い時間の中で、どのくらいご紹介できるかわかりませんが、1曲でもお持ち帰りいただければ幸いです。

【講師】 本学教授 藤井 澄子 会場:731教室(保育学科棟3F) 定員:40名程度

B

「日本の保育・子育て支援はどこへ向かっていくのか」

日本の子育て支援施策は、1994年エンゼルプランから本格化し、今日では子ども・子育て支援法に基づく新制度によって進められています。これまで子育て支援は、戦後の保育の二元化に相乗りする形で複雑になっています。子どもたちの教育を受ける権利、福祉を平等に受ける権利を保障する視点から現状の保育・子育て支援を分析し、共にそのあり様を考えたいと思います。

【講師】 本学教授 中島 紀子 会場:238教室(2号館3F) 定員:30名程度

<昼食タイム>

午前と午後の講座を続けて受講される方には、受け付けの際に前もってお弁当券をお渡しします。学生ホール(短期大学部3号棟1F)にて、お召し上がりください。



午後の部13:00~14:30

C

「新聞紙あそびのフルコース」

1枚の大きな新聞紙を使って、色々な遊びをやってみましょう。広げて、折って、丸めて、破って…などなど、どんな工夫ができるでしょう？遊び方のレパートリーが増えるといいですね！

【講師】 本学教授 大上 紋子 会場:513(リズム教室) 定員:40名程度

D

「色と形について」

子どもたちは、身の周りにある自然物や人工物など、様々なモノに好奇心を持ち、それらの観察を通して多くの事を学びます。一方、私たちは日常生活の中で、それらのモノを注意深く観る事は多くないかと思えます。

この講座では、保育現場でも多用されるステンシルという造形技法を通して、様々なモノの持つ色や形の魅力を発見します。身の周りのモノの魅力や面白さを発見しようとする視点や技術を身につけ、保育の現場で役に立てていただければと考えています。

☆持参物:はさみ、カッター

【講師】 本学助教 牛島 光太郎 会場:511教室 定員:36名



*リカレント(recurrent)とは…

「回帰・循環する」という意味で、リカレント教育とは、社会人が職業上の新たな知識・技術を習得するため、また教養や人間性を高めるために、生涯にわたり繰り返し学習することを意味します。

